



# 議会だより

# 北栄

No. 25  
平成24年4月

議会だより 北栄

平成24年4月発行 25号

発行／北栄町議会 編集／広報広聴常任委員会 印刷／勝美印刷  
〒689-2292 鳥取県東伯郡北栄町由良宿 423-1  
電話：0858-37-2445 FAX：0858-37-5339

新年度 予算 修正可決 2

町政 ここを問う 6

アポなし まちかどインタビュー 20

平成24年 第1回

# 出前座談会を開催します!

議会の出来事を報告し、皆さんからのご意見をお待ちしています。

## ★日にちと場所★

- 5月11日(金) みどり団地公民館
- 5月12日(土) 由良宿2区自治公民館
- 5月13日(日) 大島自治公民館

いずれの会場も午後7時30分から

◎議員5人が1組でお待ちしていますので最寄りの会場にお越しください。



## 知っとんなる?こんな北栄

### 松樹庵

ながむれば 松のみどりも くにのさと  
法の清水の きよしながれに



ところ 国坂竹井観音  
四国巡礼を模した八十八体の弘法大師の石像が並んでいます。

### 千手観音像(県文化財)



ところ 瀬戸観音寺  
所狭しと羅漢像も立ち並んでいます。

### 写真掲載に係るお詫び

平成24年1月発行「議会だより24号」5ページの写真について、ご本人様に許可なく掲載したこと、並びに台湾との友好交流にかけの想いに対して配慮が欠けたことを、深くお詫びいたします。

表紙写真  
北条ごども園入園式  
「不安いっほら、  
希望もさーいばさーい」  
4月3日撮影

次の定例議会は6月です。  
傍聴・ご意見お待ちしております。

Tel (0858) 37-2445  
Fax (0858) 37-5339  
E-mail gikai@e-hokuei.net



### 編集後記

一人でも多くの皆様に手に取っていただき、議会の出来事・情報をお伝えできれば大変うれしく思います。これからも新しい風を起し、出前座談会も楽しい会にしたいと思えます。皆さまの意見・要望を議会に持ち込むことがこれからのまちづくりにつながると思います。  
奥田伸行

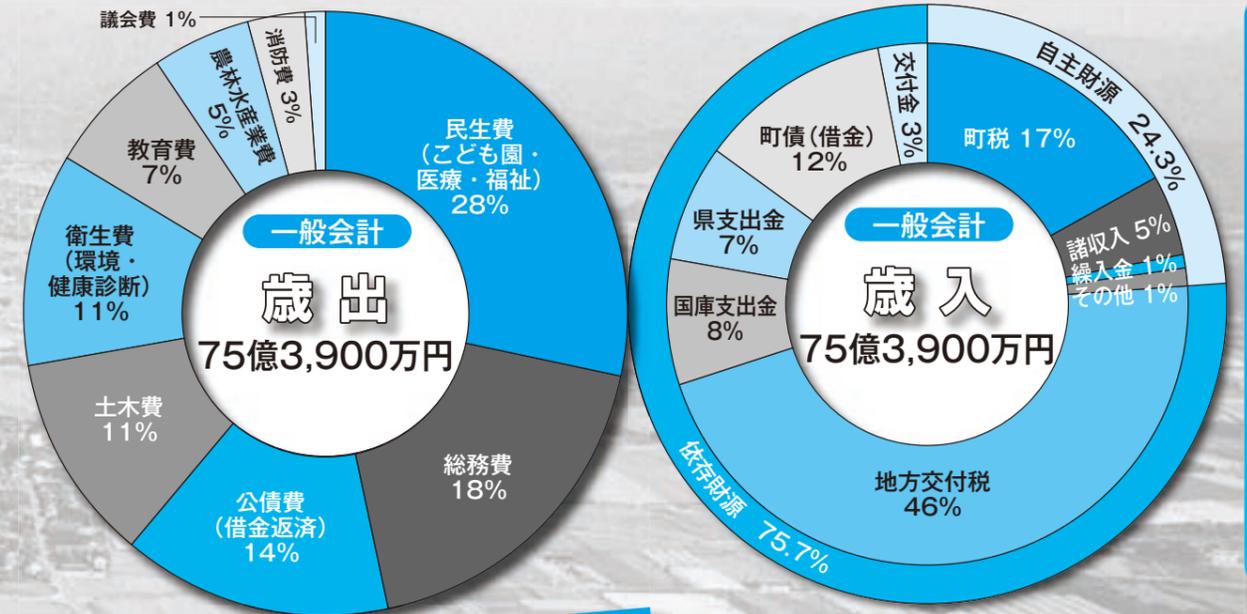
発行責任者 議長 青電 恵一  
編集 広報広聴委員会  
委員長 石丸 美嗣  
副委員長 奥田 伸行  
長谷川昭二  
前田 栄治  
飯田 正征

DATA 町人口 / 15,911人【男 7,597人・女 8,314人・世帯数 5,215世帯(平成24年3月31日現在)】



# 平成24年度 一般会計予算 減額 修正案可決!!

平成24年3月定例議会が、3月8日から21日まで開かれました。平成24年度当初予算（一般会計ほか11会計）、平成23年度補正予算、条例17件ほかの、合計47議案と8件の陳情審査が行われました。当初予算以外は原案どおり可決しました。



平成24年度の一般会計当初予算額は、前年に比べて2億2,700万円増の75億3,900万円となりました。

## 生活相談員は不要!

**【提案理由】**  
 厳しい経済環境下に置かれている町民の福祉向上のため、早急に同和対策事業を終結し、地域を限定しないで活用する立場から、平成23年度において不要であることが実証された生活相談員1名の経費について、計上する必要はなく減額を求めます。

**【反対討論】**  
 津川俊仁 地区にとって生活相談員は必要である。設置が1年間でさなかつたからと予算を落とすことは不適切だ。再度就任に向け取り組むべきである。

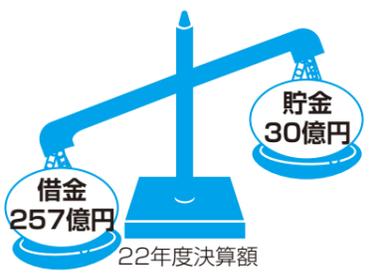
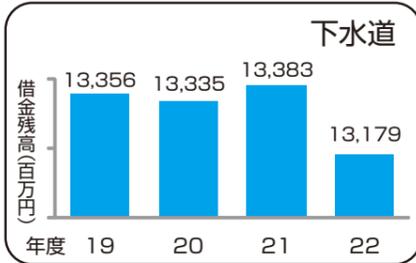
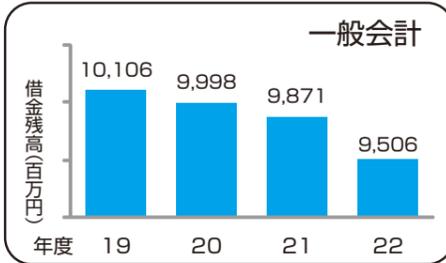
**【賛成討論】**  
 長谷川昭二 役割の終わった同和対策を終結し、住民の暮らしを守る施策の充実に予算配分すべきである。

**【反対議員】**  
 宮本 前田正 差別が未だに現存している中で、安心して心豊かに暮らしているための生活相談事業。差別を受けている地域から、もう大丈夫と言われらるまで待つべきである。

**【賛成議員】**  
 阪本 長谷川 相談員の活動は、集会と会合への出席、諸連絡などで、相談業務は、あまりない。1年間1名不在でもなんの問題もなかった事業に、人件費として200万円以上の支出は認められない。1名で十分。

## サービス向上のための借金です

前年比3.1%増の会計です。増額の要因は、大栄地区の光ケーブル化（2カ年総額6億円）と、福祉予算（国保・介護）の増や、広域連合負担金（新斎場建設負担金・ゴミ焼却炉の改修など）によるものです。一方、農業収入の伸びにより、町民税が増えました。民生費・衛生費・教育費で全体の46%を占め、町民サービスの向上に配慮した予算編成となっています。



少しずつですが、北栄町の借金は減少傾向にあります。



**問** 前田 栄治 職員互助会費が計上されていないが。  
**答** 別本総務課長 他町が取りやめているため、ゼロにした。

**問** 井上 信一郎 他町が行っている町小口融資利子補給はするのか。  
**答** 松本町長 現在、検討中。

**問** 奥田 伸行 心の教室相談員の選定方法と業務内容は。  
**答** 田中教育総務課長 子どもたちの相談相手として話しやすい人を選定。今までも同じ人の継続を考えている。

**問** 長谷川 昭二 給食の材料の放射能汚染チェックは怎么样了。  
**答** 田中教育総務課長 町・県内産が約80%、加工品が20%あるが、県学校給食会の安全基準をクリアしているため、チェックはしていない。

**問** 松本町長 健康福祉センターの活用は。  
**答** 松本町長 町民と相談して活用策を検討していく。

**問** 前田 栄治 前田栄治の活動は、集会と会合への出席、諸連絡などで、相談業務は、あまりない。  
**答** 前田栄治 1年間1名不在でもなんの問題もなかった事業に、人件費として200万円以上の支出は認められない。1名で十分。

**問** 奥田 伸行 心の教室相談員の選定方法と業務内容は。  
**答** 田中教育総務課長 子どもたちの相談相手として話しやすい人を選定。今までも同じ人の継続を考えている。

より  
住みよいまちに  
新たな

# 注目事業はこれだ!!

平成24年度一般会計予算に盛り込まれた事業を取り上げました。



## 葉たばこ農家の品目転換へ支援 979万円

葉たばこ廃作農家に対して、新たな品目  
を作付する際に必要な農業機械  
などの導入を支援します。



## 国際マンガサミット・博覧会 300万円

鳥取県下で開催される国際マンガサミット（11月）並びにまんが博覧会（8月～）に  
あわせ、コナンイラスト列車が走る今年度を「まんが  
王国とっとり建国イヤー」と位置づける県の  
支援を活用し、コナンをはじめとした  
まんが・アニメ関連イベントを  
開催・支援します。



## 津波対策 1,080万円

津波による浸水範囲を示すハザードマップを  
作成し全戸配布します。また、標高を示した  
表示を町内80箇所に設置します。



## 胃がん検診の無料化 各種健康診査 3,165万円

新たに40・45・50・55・60歳の  
胃がん検診を無料で実施します。



## 健康づくりモデル自治会 72万円

地域が取り組む健康づくりを  
1自治会にモデル導入します。



## 大栄地区の光ケーブル化 3億1,737万円

今後2年間で、大栄地区のインターネット  
高速化を図ります。  
（総額6億円）



## 情報発信の強化 100万円

町ホームページの全面見直しを  
行い、観光情報を充実させ  
町の魅力を分かりやすく  
発信します。

# 賛否あり

### 平成24年度特別会計予算

- ① 国民健康保険特別会計
- ② 介護保険特別会計
- ③ 後期高齢者医療特別会計

### 反対議員

長谷川

### 反対討論

① 厳しい経済環境下  
にある被保険者の負  
担軽減策が不十分  
② 低年金の中で、次  
年度から介護保険料  
の大幅な引き上げと  
なっている。  
③ 高齢者差別と際限  
のない負担増を押し  
付ける後期高齢者医  
療制度の廃止を求め  
る。

### 賛成議員

奥 飯 前 井 清 山 津 浜 池 前 宮 阪  
田 田 田 上 水 下 川 本 田 正 本 本



その他の平成24年度特別会計8議案は  
全会一致で可決されました。

# 質疑あれこれ

3月16日と19日、平成24年度特別会計予算・条例、23年度補正予算について、1日の予定を2日間に延長し、質疑が行われました。

## 24年度特別会計予算

### マンガサミットの波に乗れ!!



#### 歴史化学学習館特別会計 (青山剛昌ふるさと館)

**問** 飯田正征

今年はマンガサミットなどがあるのに、入場料、施設利用料が昨年度より少ないのはどうしてか。こんな年こそ目標額を上げて取り組むべきだ。

**答** 渡邊企画振興課長

今年はマンガ関連でコナン通りをにぎやかにしていく年だが、昨年実績に基づき堅く予算化する。経費は抑え、運営に当たっては高い目標を持って取り組んでいく。

**問** 奥田伸行

ふるさと館は今年大きな波が来るのに、準備ができていないのは考えられない。リニューアルは考えていないのか。

**答** 渡邊企画振興課長

準備が遅れている。リニューアルも検討し、集客を上げる。

**問** 池田捷昭

ふるさと館に係る経費は、すべて特別会計にすべき。職員の人件費はどの会計でみているのか。

**答** 渡邊企画振興課長

館長とスタッフ4人の人件費はふるさと館の会計。主任と企画員の2人は一般会計。



ふるさと館のマリオネット

## 条例改正

### 実習館のあり方は北条民芸実習館に関する条例



**問** 長谷川昭二

条例改正後は何が変わるのか。使用料金の根拠と使用者の占有権は。

**答** 西村生涯学習課長

今までは無料で文化団体が使用していたが、今後は有料にして、幅広く公民館の講座として使用する。使用料金は、中央公民館を参考に決定。使用者が固定されていたが、申し込み順により、利用してもらう。

### 算定違いの原因は北条砂丘公園センターに関する条例

**問** 長谷川昭二

使用料の算定は、具体的にどこが間違っていたのか。

**答** 渡邊企画振興課長

土地の面積が2重計上されていた。

**問** 返還の処置は。

**答** 別本総務課長

取りすぎた使用料は、今年度の使用料で調整する。話し合いの中でそのようになった。

**問** 間違ったことについて町長はどう思うか。

**答** 松本町長

大変申し訳なく思う。



## 賛否あり

### 平成23年度一般会計補正予算

除雪委託料902万8000円

#### 反対討論

飯田正征

除雪の確認がなされないまま業者の請求どおりの委託料が支出されている。一部の通学路と二次幹線道路で除雪が全く実施されていない。契約どおりに除雪されたか確認してから委託料を支払うべきで、予算が適正に執行されているとは考えられない。

#### 賛成討論

前田栄治

除雪が行われていなかった責任は業者と町にあるが、住んでいる住民も連絡してもらいたい。距離単価から時間単価へ変更になったので、役場は今まで以上に目を光らせること。除雪もれの再発防止策と支払体制を講ずることが必要。



#### 賛成議員

阪本 宮本  
前田正 長谷川  
池田 浜本  
津川 山下  
清水 井上  
前田 奥田

#### 反対議員

飯田

### ① 税条例の一部改正 ② 介護保険条例の一部改正

#### 反対討論

長谷川昭二

①復興財源を名目に庶民に大増税を押し付けるものであり、除染費用も不十分。法人減税・証券優遇減税・米軍への思いやり予算や、政党助成金の廃止などで対処すべき  
②高齢者の8割が、所得100万円以下という低年金の中で、負担増は高齢者の生活を脅かすもの。一般会計からの繰り入れなどで軽減策が図られるべき。



#### 賛成議員

阪本 宮本  
前田正 池田  
浜本 津川  
山下 清水  
井上 前田  
飯田 奥田

#### 反対議員

長谷川

## 陳情審査しました

3月定例議会において8件の陳情を審査し、採択4件、不採択1件、継続審査3件となりました。陳情審査結果は、次のとおりです。

主な陳情件名	陳情者	採 決	委員会意見
島根原発1・2号機の再稼働見合わせと3号機の建設凍結を求める陳情	反核・平和の火リレー	採 択	周辺自治体の理解が得られるまで、再稼働・建設を凍結する必要がある
原子力から再生可能エネルギーへの段階的なエネルギー源の転換を求める陳情	鳥取県実行委員会	採 択	安全・安心なエネルギーを供給する必要がある
ポリオ不活化ワクチンの早急な導入について意見書提出を求める陳情	新日本婦人の会 鳥取県本部	採 択	安全と効果が実証されており、早期の導入は必要
「こころの健康を守り推進する基本法(仮称)」の法制化を求める陳情	鳥取県・北米町 精神障害者家族会	採 択	精神疾患について総合的・長期的な支援は必要
公的年金の改革に反対する意見書の採択を求める陳情	全日本年金者組合 鳥取県中部支部	不採択	これからの世代にとって安心して生活できない国になってしまうため



浜本 武代

役割は！

### 地域包括支援センター

## 施設から在宅へ

### 答 「一人でも多く卒業」

#### 浜本

北栄町は、要介護・要支援の認定率が20・4%と国・県平均より高くなっている。看護・介護・予防・生活支援などのサービスを使って、住みながら地域や家庭で安心して生活できることをめざすに当たり、地域包括支援センターの役割は。

#### 町長

高齢社会に向け、民生委員や自治会、医療、介護、福祉サービス事業所などと密に連携をとり、新たな要介護・要支援者を出さない、一人でも多く卒業させる事を目標に高齢者の身近な相談場所になることが、役割である。



# 町政 ここを問う

3月定例会では10人の議員が20問の一般質問を行った



早期発見へ



前田 正雄

### 少量の血液採取で

## 新しいがん検診

### 答 「動向をみて」

#### 前田正

南部町 (西伯病院)

で新しいがんの検査方法「アミノインデックス」を導入、がん検診の受診率向上をめざし町民の健康づくりに意欲的に取り組んでいる。本町の健康診断にも医療機関と連携し、導入をすべきと考えるが、取り組む意欲があるか。

#### 町長

まだ、がん検診に代わるものとなっておらず、もう少し普及や信頼度アップが必要だと考える。中部の病院では、まだ導入予定はなく、町としてはしばらく動向を見守っていきたい。



※アミノインデックスとは  
少量の血液採取で5種類のガンにかかっている可能性、危険性を一度に判断できる検査方法です

### 第5期介護保険料

## 軽減対策は

### 答 「考えていない」



長谷川昭二

新たな不安が…

#### 長谷川

①取りくずした財政安定化基金の国県返還分も介護保険料軽減対策に使うことを求めるべきである。  
②一般会計からの繰り入れなど町独自の保険料、利用料の軽減を図るべきである。  
③保険料の高騰を抑える対策を国に求めるべきである。

#### 町長

①基金を取崩して、国・県・町に3分の1ずつ返還することが定められた。町への返還分については保険料部分に充当されるが、国・県分については保険料上昇緩和策には充当されない予定。介護給付費の増加を抑制するような事業に有効利用するよう要望していく。  
②法定外繰り入れとなるため独自の軽減策は考えていない。利用料も同様である。しかし、倒産などで著しい減収が認められた場合、研究し実施に向け検討したい。  
③国に要請する。



町政ここを問う

前田正雄議員

町政ここを問う

浜本武代議員・長谷川昭二議員

住民のしあわせは

# 反省と検証を



阪本 和俊

やらせー！

**答**「行政改革プランにより」  
**答**「教育環境の整備で充実」

**阪本** ①今まで  
の反省や  
検証の上に事業執行し  
なければ、町民負担が  
増えるだけで地域住民  
の幸せにつながらない。  
②風力発電の経営は、  
今後計画どおりに進む

の。  
③議会提言の全町公園  
化まちづくりの検討を  
されない理由は。  
④北条小学校と幼保三元  
化の大事業はだれのた  
めか疑問だ。行政の二方  
的な提案ではなく、他  
町の成功例を参考にし、  
議会、教育委員会の意  
見を尊重して取り組む  
べきである。



町政ミミを問う

阪本和俊議員

## 町長

①行政改革  
プランを定  
め、住民、業務運営、人  
材・組織、財政の4つの  
視点で検証している。ま  
た外部評価者による「事  
業仕分け」も行った。町  
内5か所で開催している  
「地域座談会」で町の施  
策を説明し、生の声を聞  
き、問題点の把握や検証  
に役立っている。

②経営状況は、関係者  
の適切な保守管理で当初  
の収支計画より売電収入  
入、基金残高とも順調に  
収益を上げている。

③様々な公園化が考え  
られる中で、町内の観光  
農園、観光施設、農産物  
を活かして、何がふさわ  
しく、何ができるか考え  
ていく。

④北条小学校は耐震補  
強では、十分な強度が得  
られないので、子どもの  
安全確保及び教育環境整  
備のために建て替えた。  
幼保一元化については環

## 教育委員長

小学校の  
建て替え  
で、安全確保及び教育環  
境の整備がなされ非常に  
感謝している。幼保一元  
化施設建設では、保育所  
と幼稚園の機能が一つの  
施設で実施できるので「  
子育て」を支援する環境  
整備が整い、就学前教育・  
保育の充実が図れる。



住民福祉に

# 顕著な事業は

**答**「あらゆる施策を実施」



石丸 美嗣

現場に出かけて

## 石丸

これまで  
の政策で  
は、住民福祉の向上に  
結びつく町長提案の顕  
著な事業が見られな  
かった。今後、町長の  
任期中2回の当初予算  
で、町民のための施策  
を考え実践するべきで  
ある。リーダーシップ  
を発揮し、事業実績を  
残す努力をすべきであ  
る。

## 町長

町民のため、  
今年度は福  
祉事務所の設置、学校施  
設の耐震補強、大規模改  
修、30人学級の推進、小  
中学生の医療費助成、認  
定子ども園の設置などす  
べての分野で、ありとあ  
らゆる施策を実施してき  
た。これらの施策が評価  
されないのは遺憾に思っ  
ている。来年度は新たな  
取り組みを推進するため  
各課を改編し戦略的な取  
り組みを企画立案するな  
ど、積極的に推進してい  
く。



# 分析の結果は

湯梨浜町・琴浦町との財政比較

**答**「多少の余裕がある」



清水 進一

無駄を減らそう

## 町長

①多少余裕  
がある。  
②2町との比較では大き  
な差はない。  
③21年度多少高くなった  
が、琴浦町より低い。  
④借金は2町に比べて少  
ない。  
⑤2町より少ない。適正  
な定員管理に努める。

## 清水

自治体の  
財政分析  
を行うことは、今後の  
政策の方向性を検討す  
る上で欠かせない。  
本町の財政を湯梨浜  
町、琴浦町と比較した  
場合どうなのか。

- ① 財政力指数
- ② 経常収支比率
- ③ 人口1人当たり人件費、物件費など決算額
- ④ 人口1人当たりの地方債残高
- ⑤ 人口1000人当たり職員数



町政ミミを問う

石丸美嗣議員・清水進一議員



奥田 伸行

目標に向かって

地域格差が出る

# 職員の能力開発

## 「積極的な提案を促す」

**奥田** 厳しい昨今、自治体の政策能力により地域格差が大きくなる。今を生きる人たちが、豊かな心を持って、笑顔あふれるまちにするためには、職員が適材適所で個々の能力を活かせることが必要である。

①現在の配置については適正か。  
 ②職員の能力をさらに伸ばすためには、職種に応じた職員一人ひとりの研修マニュアルが必要  
 ③業績に応じた、特別ボーナスを支給すべき。

**奥田**

厳しい昨今、自治

**町長**

①年初に、前年度の達成状況と問題点、当該年度の目標と課題について聞き取り調査し、中間でも行うことで適切な把握に努めている。また、各課から翌年度に予定している事業内容、それに伴う体制、必要人員の協議を行い、適正な人員配置に配慮している。

②職員一人一人にあった研修を行いスキルアップを図っている。さらに、能力開発に役立てるため自己申告書の提出を受け指導・助言し、業務に関する意向や研修希望を聞き、キャリアアマネジメントの支援を行っている。

③人事評価制度の本格導入に向け準備し、評価に応じた昇給・昇格・勤勉手当へ反映させ、職員のやる気の創出につなげたい。



真剣に考えて



石丸 美嗣

**石丸**

公共的な乗り物を

定着させなければ、高齢者の交通手段は確保されない。タクシーの割引乗車券を配布するよう安易な計画では、利用者は限定、固定化されてくる。交通弱者のために何が必要か他町の状況を検証し、町内を巡回する交通機関を試験的に導入してはどうか。

# 試験的に導入を

## 交通弱者に巡回バスを

### 「タクシー券方式で」

**町長**

バス路線から遠い地域

を「巡回バス」や「相乗りタクシー」で網羅するには、相当の路線が必要となり、高コストが予想されたため困難である。タクシー券方式は、比較的費用対効果が高いと予想され、有力な選択肢であるので、実施上の具体的問題点が生じないか、早い時期に実証試験を行いたい。

**飯田** ①地域防災計画を  
 どう見直したのか。  
 ②防災計画は、どのような方法で周知徹底を図り、防災力を高めていくか。



飯田 正征

動きがない

③津波ハザードマップの作成と、避難場所の点検、見直しが必要ではないか。  
 ④保育所・小中学校での防災計画と防災訓練の取り組みは。

# 防災力を高めよ

## 見直したか防災計画

### 「研修会を開催」

### 「津波想定訓練が必要」



**町長**

①県公表の津波浸水予測

測図で、北栄町は最大波高3・84m、浸水の深さは一部住宅で最大50cmと予測。2ヶ所の津波避難所を取り消し、1ヶ所の一時避難場所の追加をした。

②町報、ホームページ、防災文字情報で周知したい。津波浸水が予測される地域では、個別説明会や自主防災組織研修会を開催する。

③マップを作成し、全戸配布する。避難所や幹線道路などの主要箇所には高標示物を設置する。

④由良保育所の避難所を取り消し、園児は近くの神社など高台に避難することとした。日頃から散歩に出かける場所にして慣れ親しませ、安全に避難できるように訓練していく。

**教育委員長**

④平成23年度の訓練

実施回数、小学校3回、中学校2回、幼稚園8回。津波浸水予測図では、いずれも浸水する場所ではないが、今後、影響があれば、津波を想定した訓練も必要である。現在、児童生徒の安全を確保し、確実に保護者に引き渡す方法として「災害時緊急引き渡しカード」を作成し、対応を始めている。



水防倉庫



浜本 武代

人に頼ってでも

婚活支援

取り組みと対応策は

答「出会いの輪を広げて」



浜本

平成23年 11月の事業仕分けで「婚活支援事業」が不要という結果が出た。未婚化、晩婚化が進む中で、今後の北栄町の取り組みは「m-pare」。

町長

県の「とりどり婚活サポート事業」が情報発信するイベントに参加していただく。町内サポート団体が実施するイベントも、県から情報発信していただき、出会いの輪を広げていく。



(北栄縁結び広場は、平成23年度で終了しました)

津川

24年度から、こども園が開所し、栄保育所は社会福祉協議会へ移管され、新たな保育体制がスタートする。

責任を持って



津川 俊仁

保育部門における具体的ビジョンは何か。②こども園の所轄部署は教育委員会か町長部局か。③大誠こども園は、年長組が35人なのにクラス分けをしないの事だが、最適な保育は保証されるのか。

栄交流福祉センター 栄保育所の魅力は

答「思いやりが生まれる」

町長

①恵まれた自然環境を生かした保育をする。高齢者や地域との交流がより日常的にでき、思いやりが生まれ、高齢者には役立ち感が高まり生きがいにつながる。町職員の交流派遣など社会福祉協議会と連携・協働し、保育の向上を図る。②所轄は教育委員会。③保育室が不足するので職員室を仕切り保育室を設ける。廊下も一部保育室にする修繕を行う。保育士は複数配置し、適切に保育できる体制、環境を整える。

地域活性化のチャンス

まんが博を活かせ

答「民間と協働で推進」



飯田 正征

やる気があれば

飯田

①地域活性化のチャンスに、どのように取り組むつもりなのか。②「まんがサミット実行委員会」はいつから実施するか。

③町は300万円を予算化しているが、どれだけ経済効果があると考ええるのか。④動画サイトを活用した取り組みをしてはどうか。⑤台中市、湖南省へのPRで集客を。

③町は300万円を予算化しているが、どれだけ経済効果があると考ええるのか。④動画サイトを活用した取り組みをしてはどうか。⑤台中市、湖南省へのPRで集客を。



町長

①民間主導で、協働して推進する。コナン通りの整備、イベントには「食」を取り入れる。②3月に企画実行委員会を立ち上げた。構成員は、観光協会、ゆら町づくりの会、中央育英高校生、県民局などである。企画は、8月開催のまんが博覧会に間に合わせる。③経済効果は分からないが、コナン列車など県の企画にもついでいく。④動画サイトは発信力もあり、小学館とも協議し、できるなら取り組みたい。⑤台中市は8月に来町予定、湖南省とも活発に交流し、集客を図る。



町政インタビュー

飯田正征議員



今後の推進は

前田 正雄

農地の環境保全対策

未組織地域へ推進

答「将来は自立して活動」

前田

本町は、平成20年度から農地・水保全管理支払交付金(旧農地・水環境保全向上対策)事業を開始して、24組織が活動し最終年度を迎えている。この事業は、農地保全管理はもとより、地域のコミュニケーションを図る上で画期的な取り組みである。4年間取り組んできたことへの評価と未組織地域へどのように推進していくのか。



この事業は、農地保全管理はもとより、地域のコミュニケーションを図る上で画期的な取り組みである。4年間取り組んできたことへの評価と未組織地域へどのように推進していくのか。

町長

農業資源の保全管理が

図られるだけでなく、非農家を含めたコミュニティとしての一体感や、活動に参加した子どもたちの農業への理解といった効果もある。平成22年度においては「下種地域ふるさと保全会」が学校と連携し、アイガモ農法、稲作体験、水路の補修などを行い、中四国農政局長最優秀賞を受賞した。引き続き事業の推進に努めるが、現在のように手厚い交付金が存続することは期待できない。将来は地域が自立した活動が必要である。

北栄町農業

挑戦出来る環境を

答「全力でバックアップ」

町長

農業支援のあり方は、

健全な競争を通じて生産者が自立的に技術力を高めていく環境を整える、生産者の意欲を一層喚起していくことが基本。町としては、補助事業を十分活用してもらうとともに、JA・県・農業委員会などの関係機関と連携しながら、生産者が経営能力や技術力を向上できる機会を積極的に提供する。

町も負担を



奥田 伸行

奥田

「現地課題チャレ

ンジ試験補助金事業」で小規模な試験栽培や、加工品の施策を行うために農業指導者連絡協議会に補助金が出ている。この事業を手厚くすることで、普及所や園

芸試験場に頼るばかりでなく、自分たちの手で名産品を生み出していくという想いにつながるのではないか。また、挑戦出来る環境を町が支援するよう考えはないか。

踏み込んだ農業振興

担当職員を配置

答「後方支援を行う」



津川 俊仁

手助けして

自らが町内産農畜産物の販売まで手掛けることが加工を含めた6次産業の育成にもつながると考える。

町長

設備投資や販路開拓への補助により、生産者の挑戦を後押しすることが産地としての競争力向上、維持につながる。出荷から営業、顧客へのアフターフォローまで、一連の営利活動を継続して実施していくための経費もふまえると、簡素で効率的な行政サービスが求められる中、こうした事務の創設が本当に必要かどうかは難しいと考える。



以上から町自らが町内農畜産物の販売まで手がけることについては、现阶段では現実的ではないと考える。

視点を変えて



前田 正雄

廃止になる多機能FAX

代わりに通信手段は

答「インターネットで対応」

前田

伝送路の整備が北

条地区は完了し、大栄地区も24年度には工事が始まる。この事業のメリット、デメリットはないか。また、大栄地区はこの整備により農業用多機能ファックスが使用できなくなり、利用頻度の高い農業者とJAとの通信機能や役場から行政関係者への伝達機能を奪うことになるが、その対応は。

町長

メリットはインターネットは

ネットワークの高速化、全町で共通の通信網を確保すること、ケーブルテレビの多チャンネル化への対応や落雷故障によるサービス停止の抑止。デメリットは、整備・維持管理のコストである。多機能ファックスは耐用年数が過ぎ、交換部品もない状況。農協では新たなシステムとしてインターネットを利用した双方向通信システムを計画されている。町としては、システム構築にかかる初期経費について1/2を補助する予定。



公営住宅の今後

払下げはどうなる

答「中央・六尾北は払下げ」



津川 俊仁

その気になって

津川 ①県営住宅は、建築されてから10年で入居者への払い下げ等の選択が迫られているが、栄第一団地では買い取り契約はなされていない。このままでは新規入居者の募集が出

来ない今後町の対応はどうするか。②町内にある老朽化した町営住宅は今後建て替えるのか、払い下げをするのか、改修するのか。今後何戸の公営住宅を確保するのか。

町長 ①県営住宅の募集停止をしないよう県へ要望している。これに対し県から、一、耐用年数到来までに町への移管。二、期限付き入居。三、町の責任で期限内に退去させ、県はその経費を負担しない。と回答があった。町は、一、と三、は、用途廃止時の責任を町へ転嫁するもので、県の責任ある運用を求めた。②町営住宅は、中央団地と六尾北団地は耐用年数をめどに入居者へ有償譲渡を、由良宿団地と向山団地は立て替えか民間活用を検討をつづける。

町政インタビュー

津川俊仁議員・長谷川昭二議員

社会体育施設

公平な利用に

答「利用促進を検討」



長谷川昭二

早急に改善を

長谷川 町民なら誰でも公平に体育施設を利用できる様に改善すべきである。①大栄地区の施設も、原則B&G海洋センターでなければ申し込みができない。スポーツクラブの加入団体は、1年間の日程をまとめて予約できる一方で、一般利用者はその後の空いた日しかとれない。②利用料も、スポーツクラブの会員は、町内者料金の半額となっている。



町長 窓口一本化理由は、二重申込みの受付防止と管理台帳の管理や利用料金の決定など複雑な判断が要求され、困難なためである。ただ、利用促進が図られるということも検討が必要である。対応するとすれば、生涯学習課での受付が適当と考えるが、時間外受付の課題もあり、実施方法は検討したい。

同和対策事業

検証と対策

答「意識調査の結果をみて」

答「差別意識が解消していない」



石丸 美嗣

現地に出かけて

石丸 依然として同和対策事業の予算などは例年どおりとする計上で、真の住民要望などを現地で聞くこととする姿勢が見られない。町は、アンケートに基づき政策を決定しようとしているが、事業の推進はますます遅れてくる。一部の役員の意見を聴くことなく、現地に密着した取材を試みる必要がある。



町長

19年度に同和対策関係

予算を全面的に見直し、その後も毎年見直し地域の実情に応じた予算編成をしてきた。アンケートの方法は、町民を対象に無作為抽出の1000名に意識調査をし、20年度に実施した調査と対比し総合計画の見直しの参考とする。また、同和対策の方向性はアンケート結果を踏まえ決定する。

教育委員長

生活環境などは一定の成果を上げ、一般地区と大きな差はなくなつたと思う。しかし、住民の差別意識が解消していない。(20年度意識調査66%、23年度65%が差別はあると答えている。)

同和問題の教育・啓発は、差別がある限り必要である。

町長

生活改善など一定の成果はあったが、差別を受

最終して人権教育に

同和対策事業

答「同和教育は人権教育の柱」

池田

同和対策事業は、



池田 捷昭

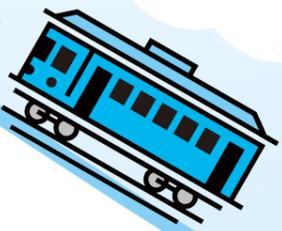
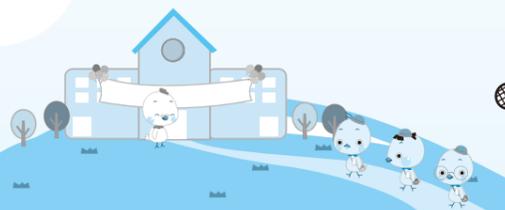
英断をもって

①解放文化祭も自主的に進めようか。②生活相談員は廃止して他の制度を活用してはどうか。③人権教育と同和対策事業は切り離す時期。④アンケートに事業の詳細を盛り込んでどうか。⑤町長の任期中に計画的に終結されてどうか。ける事業が後を絶たないのも現実である。①部落解放文化祭は、他の自治会の取り組みと違い、人権・同和問題の啓発の一環である。②同和地区特有の相談には、地区の相談員の方が実態を把握でき、訪問対応の点で適当と考える。③この事業は、いわば同和対策事業であり同和対策は人権教育の柱であり、切り離すことはできない。



町政インタビュー

石丸美嗣議員・池田捷昭議員



アポなし

16,000人が暮らし、  
学び、働くまち北栄町。○  
新年度を迎えたみなさんの  
目標や町政への想いを、  
広報委員が  
突撃インタビュー!!

# まちかど インタビュー



## 次代を担う子どもたち ～明るい未来へ ジャ～ンプ!!～

大栄中卒業式 3/9

堀江 <sup>なおき</sup>直樹くん(東電谷)

- 1 バasketボール (中部北ブロック3位!)
- 2 高校で友人をたくさん作って、楽しい高校生活を送りたい。  
高校に進学しても、Basketボールに頑張りたい。
- 3 同じ高校に進学する大栄中の同級生が少ないので、高校生活が不安…
- 4 北栄町がもっと有名になってほしい。コナン像をもっと増やしてほしい。



井上 <sup>みなと</sup>未奈斗くん(国坂東)



- 1 野球の練習
- 2 高校野球 (セカンドに挑戦したい)
- 3 3年生の運動会 (全体が思い出)

北条中卒業式 3/9



河村 <sup>ともひと</sup>智仁くん(みどり西)

- 1 高校の部活についていけるように体力づくり
- 2 Basketボールの県大会で好成績を狙いたい。
- 3 文化祭 (毎日朝練してアカデミー賞をとったこと)



幸山 <sup>しんぺい</sup>慎平くん(みどり西)

- 1 野球の基礎練習にはげんでいます
- 2 高校野球にがんばる
- 3 3年生の文化祭・合唱コンクール



中村 <sup>ともか</sup>友香さん(国坂東)

- 1 Basketボール
- 2 看護師をめざして勉強と体力づくりにがんばる。
- 3 子どもがすこやかに育つための環境作りに力を入れてほしい(親)

インタビュー項目

- 1 今、がんばっていることは?
- 2 今年、チャレンジしてみたいことは?
- 3 今、困っていることは?
- 4 町に望むことは?
- 5 学校生活の一番の思い出は?

北条小卒業式 3/19

甲元 <sup>しゅうへい</sup>柁平くん(さつきヶ丘)

- 2 Basketボール
- 4 子どもを育てやすく住みより町づくり (親)
- 5 修学旅行

岩垣 <sup>るな</sup>溜渚さん(北条島)

- 2 部活 (吹奏楽)
- 5 修学旅行

ゲームがほしい



高田 <sup>さゆり</sup>早有里さん(北尾)

- 2 部活(書道甲子園に出たい)
- 5 修学旅行  
(震災の影響で急きょプラン変更になったが、自分達で話し合っ  
て行き先を決め、協力して班行動したこと)



# 私もやっています ～元気なまちに!～



# まちかど インタビュー

## 農業者・事業者 ～まちを支える大黒柱～



(由良宿3区)

徳山 <sup>くにこ</sup> 邦子さん

- 1 毎日歩くこと、ストレッチ体操、ボランティア活動
- 2 県内「19の町を歩こう」の達成
- 3 高齢者が買い物をするときの交通手段
- 4 行政と町民の間に、壁のようなものを感じる。(役場職員のボランティア参加が少ない) 各自治体の避難所を分かりやすくしてほしい。
- 5 町民の想いを代弁していない。議員は態度や言葉遣いに気をつけてほしい。

(由良宿7区)

中井 <sup>しゅんさく</sup> 俊策さん(67歳)

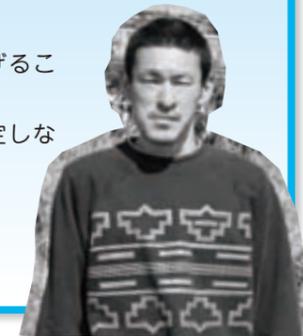
- 1 運動を兼ねて春は山菜とり、夫婦でグラウンドゴルフ
- 2 健康作りのため運動をつづけること。
- 4 以前、困りごとを役場の人に頼んだら、自治会長を通してといわれた。一住民だからとその要望を無視するのはおかしい。登下校時に横並びで車道を歩く姿を見かけるが、危険なので指導して。
- 5 議会放映をよく見るが、質問者が固定化しているのではないかと。議員それぞれが地域住民の声を取り上げてはどうか。

### インタビュー項目

- 1 今、がんばっていることは?
- 2 今年、チャレンジしてみたいことは?
- 3 今、困っていることは?
- 4 町に望むことは?
- 5 議会をどう思いますか?

ブドウ80a 桃4a ネギ18a ラッキョウ15a  
(江北浜) <sup>こうた</sup> 井勝 耕太さん(30歳)

- 1 剣道の指導
  - 2 農業の売り上げを上げること。
  - 3 作物の販売価格が安定しないこと。
  - 4 若者の農業者を増やしてほしい。
- 町民同士の交流の場



花工房あげだけ(由良宿3区)

根鈴 <sup>かなこ</sup> 歌奈子さん(26歳)

- 1 地域との交流 一人でも多くの人に知ってもらおう。
- 2 新しい商品開発
- 4 若者の意見を取り入れてもらえる場がほしい。議会の意見がどのように町政に反映されているのか知らせてほしい。
- 6 防災への備え(避難訓練・防災情報) 運転免許センター跡地の活用



(茶々条)

山本 <sup>なみえ</sup> 奈美枝さん

- 1 まちづくり
- 2 住民も観光客も集えるたまり場を作りたい。
- 4 物事すべてスピーディに進めてほしい。
- 5 重箱の隅をつつくような意見ではなく、建設的な意見・質問を



(由良宿1区)

財賀 <sup>ゆき</sup> 由紀さん

- 1 小学校で絵本の読み聞かせ。
- 2 手作り雑貨をたくさん作りたい。
- 3 子どもたちの遊び場が少ない。
- 4 免許試験場跡地に子どもの遊べる場を。観光客にわかりやすい案内表示を。
- 5 町の活性化につながる努力をしてほしい。



中部製置  
(松神)

徳田 <sup>こうじ</sup> 浩司さん  
(37歳)

- 1 商工会青年部活動(仕事はもちろんのこと)
- 2 ダイエット(健康づくり)
- 3 畳(和室)の需要が減っていること。
- 4 明るい町づくり、高台の避難所を考えてみてほしい。
- 5 議会だよりをよく見るがわかりやすくていいと思う。いつも同じ人が写っている感じがする。



米25ha  
大豆9ha(北条島)

日置 <sup>たけき</sup> 健生さん  
(33歳)

- 1 全国での作物販売
- 2 自然栽培、独自のHPによる販売 農業経営エキスパートとなるパートナーをつくること。
- 4 若い農業経営者の育成のための施策
- 5 町としての方向性を議会から示してほしい。



さんぽつTo-Go(江北)

清水 <sup>とうご</sup> 到午さん  
(39歳)

- 1 ランニング、仕事
- 2 登山(近場)
- 4 旧町単位で活発化できるものがあるならばそのまま継続してもいいのでは?
- 5 新しいアイデアを発信、発案しなければならぬと思うので大変だと思う。



突然のインタビューに快く応じていただき、ありがとうございました。

# 北栄町議会は、皆さんを応援します!!